

6

チェアのお手入れ方法

●日常のお手入れ

柔らかい乾いた布で軽く拭いてください。

●汚れているとき

台所用中性洗剤を薄めた液(3~5%位)に浸した柔らかい布でふき、その後、固くしぼった布で水ぶきしてください。色落ちする場合があります。まず目立たない箇所で一度お試しください。

最後に乾いた布で水分を残さないようにふき取って自然乾燥させてください。

※濡れた布をのせたまま放置しないでください。また、水分をよくふきとらないとかびや変色の原因になります。

※シンナーやベンジンなどでふかないでください。変色、劣化の原因になります。

※化学ふきん、金属たわし、研磨剤入り洗剤を使用しないでください。固いものでこすらないでください。傷の原因になります。

※熱いものを直接商品の上に乗せないでください。変質、変形、変色の原因になります。

●木製部分は、素材特有の臭いがすることがありますので、定期的に換気をするをおすすめします。

●各部のネジ・ボルト類の点検を**ご使用前**に行ってください。

※緩んだまま使用すると、破損や怪我の原因になります。

7

クッションのお洗濯方法

●色落ちを防ぐために、漂白剤の仕様は避け、水で薄めた衣類用の洗剤(中性洗剤)で洗ってください。(市販の洗剤にはアルカリ性もございますのでご注意ください)

●おしゃれ着を洗うのと同じように、他の洗濯物と分けて、手洗いで押し洗いしてください。洗濯機は使用しないでください。

●洗った後は、形を整えて陰干しをし、完全に乾いてからご使用ください。
注)洗濯後、完全に乾いていない状態で使用すると色移りする場合があります。

●洗濯によって生地や色が多量に変化する場合があります。予めご了承ください。

●一部、熱に弱い素材を使用しています。アイロン・乾燥機のご使用は絶対におやめください。



禁止



必ず守る

《使用上の注意》

●下記のような使用法は大変危険です。お子様に怪我のないよう、保護者の方がよくご注意、ご指導ください。

- ・商品に乗って、飛び跳ねること。
- ・商品から飛び降りること。
- ・商品をガタガタ揺らすこと。
- ・商品の下にもぐったり、背もたれとランバーサポートのすき間や座面とフットレストのすき間等に頭や体を入れること。
- ・座面、フットレスト、テーブルの上に立つこと。
- ・手すりから体を乗り出すこと。
- ・2人以上で乗ったり、座ったりすること。

●座った状態でイスを傾けないでください。特に、お子様が座った状態で、ダイニングテーブルを蹴ると、その反動で、後方に転倒する恐れがあります。

●3歳未満のお子様のご使用の際は必ず、5点止めベルトを取り付けてください。使わないと、落下し、怪我をする恐れがあります。

●横向きや後ろ向きで座ったり、正座、正しくベルトを装着していない状態で座らせないでください。落下し、怪我をする恐れがあります。

●不安定な姿勢で腰掛けしないでください。また、イスの一部を浮かせて座らないでください。転倒したり床に傷をつける恐れがあります。

●踏み台として使用しないでください。落下や転倒により怪我をする恐れがあります。

●お子様が上に乗っている状態での本体の持ち上げ、引きずりなどの

移動は大変危険ですので絶対におやめください。

●商品耐荷重は座面30kg、テーブル5kgに設計しています。必ず守ってください。

●下記のようなモノは、商品に載せないでください。

- ・アイロンなどの火の気や高熱のモノ。
- ・濡れたモノ。 ※さび、かび、変形、変色の原因になります。
- ・粘着力の強いテープをはり付ける、ビニールなど。 ※塗料がはがれたり変色する原因になります。
- ・不安定なもの、鋭利なもの。

※載せた物が落下して怪我をするおそれがあります。また、傷が付いたり、塗料がはがれたりする原因になります。

●安全のため、背もたれは2つとも取り付けられた状態でご使用ください。

●フットレストは必ずボルト留めをガタつきが無くなるまでしっかりと行ってからご使用ください。ボルト留めをせずに使用したり、緩んだまま使用すると、フットレストが脱落し、思わぬ事故の原因になります。

●テーブルや5点ベルトを取り外して使う際、余った部品はお子様の手の届かないところに保管してください。

●各部の調節、テーブルの着脱は、お子様を座らせる前に行ってください。

●おすわりフィットクッションは、必ずランバーサポート部分に固定し、ベルトループに股ベルトを通してご使用ください。固定せずに使用すると、お子様が落下し、怪我をするおそれがあります。

【廃棄時のお願い】

商品本体、部品などを廃棄するときは、各自治体の指示内容に従って処理してください。